

◆委員会への検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の10日前に届いたものは、委員会で資料として配付します。

■市歌選定委員会の情報発信について

市歌選定委員会の情報が現状市のホームページに載っていません。
また、委員会のお知らせも第一回については直前(1日前)の掲載となっていました。市民の方に委員会を通じてどのような歌を策定しているのだという周知のため、もっと積極的に委員会の情報を発信する必要があると思います。次回委員会日も決定しているのであれば早急に日程を発表してください。
意見シートも、ほかの審議会同様ネットからもフォーマットをダウンロードし、委員会や市歌についての意見を傍聴しなくても送れるようにしたほうが良いと思います。

■市民アイデア募集について

市歌のフレーズ、言葉の応募に関しては、現状市ホームページの新着お知らせにさえ掲載されていません。応募期間がとても短く、また言葉やフレーズが採用される(かも...)という曖昧な状況で市民がこのアイデアを応募するモチベーションが高まるのは非常に困難であると思います。

周知を全力で行わないと、応募数はかなり限られたものになってしまいます。
市の歌は完成することも目標かもしれませんが、その制作過程で市民が自分たちのものとして参加意識を高めていくことで、その後愛着をもってもらう必要があると思います。
現状のような市民参加が中途半端な状態では市歌が出来上がってもまったく市民に受け入れられない歌で一回歌って終わってしまうのではないのでしょうか。
(次ページへ続く)

提出日 2018 年 2 月 12 日 ※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

氏名 諏訪間千晃

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先：042-387-9800

FAX：042-387-1224 E-mail：s010199@koganei-shi.jp

■募集についての工夫について

- ・ホームページにはトップの大きなバナーへの掲載
- ・市歌選定委員会の開催のページの情報掲載、新着お知らせへの掲載、公式ツイッターの発信
- ・応募箱のチラシ、募集用紙のデザインの工夫、せめてチラシはカラーに
(参考画像を送ります)
- ・応募箱の造作がちょっと雑に感じます。もう少し綺麗チラシを貼れないでしょうか。
- ・応募用紙には締め切り日も書く必要があると思います。
- ・応募期間が短すぎます。少なくとも1ヶ月は必要ではないでしょうか。

■市歌の応用、使用についてなど

4月か6月の選定委員会の間の月に、誰でも参加できる市民ワークショップを行い、市の歌をどのように使いたい、というテーマで意見を集めると良いと思います。

また、ワークショップ・意見交換には自由参加の他に、商工会や観光町おこし協会からも何人かきていただいて意見を出していただくのも良いと思います。

また、学校などでもイベント的に開催するのが良いと思います。

合唱だけではない広がりが必要だと思います。

- ・商店会のお祭りでこう使いたい
- ・ポップス調、フォーク調にアレンジしてみたい。
- ・イベントでこう使いたい
- ・電話の保留音にする、夕方のチャイムにする、動画をつくってyoutubeで流す、CDをつくって売る、
- ・学校・保育園などではこう使いたい等

「市歌」をおいしく大に、目立ちたい。

市民の行々募集。ぜひ歌のアイデアが分かるように。

市制施行60周年記念 小笠原市市歌制定事業

市歌 アイデア

募集中!

どんな
イメージ?

どんな
言葉?

応募箱

小笠原市 2月28日

小笠原市市歌制定事業
応募用紙にも
入る。